

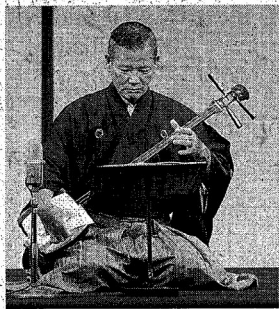
来月21日紀尾井小ホール

第13回 俚奏楽研究会

報知端唄鑑賞会の常連で本條流家元の本條秀太郎が創作した、新しい日本民族音楽としての三味線音楽「俚奏楽」。三弦の持つ表現の自由闊達さに回帰し、時代の中で歌われ、受け継がれてきた「うた」（自然民謡）。

それをモチーフとして生まれた「俚奏楽」の演奏会

が7月に行われる。洋楽、舞踊、ミュージカルなど異



本條流家元の本條秀太郎

ジャンルとのコラボなど積極的な活動で知られる本條秀太郎が、一門と華麗な演奏と唄を披露する。

【入場料】5000円【日時】7月21日（土）昼の部 午後12時30分開演。夜の部 午後4時30分開演（開場はいずれも30分前）【場所】東京都・紀尾井小ホール【交通】四谷駅（JR・東京メトロ）徒歩6分ほか【問い合わせ】傳燈樂舎 ☎03・33303・5180